

六稟倶報

No. 8

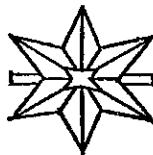
故 阪本勝氏追悼号

1975.9.10

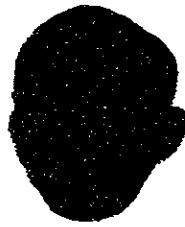
昭和50年9月10日発行
編集 藤田栄蔵・溝脇正巳
大阪府立
発行 北野高等学校内
六稟倶報会
電話 06(308)5661代表
振替 大阪 68025
印刷 藤江コロタイプ
印刷株式会社
電話 06(762)1868代表



躍進する北野



(所) (感)



河崎会長

河崎邦夫

最近のわが国は社会政治経済、何れの面からみても混沌のさなかにある。わが国だけではない。世界中の何れの国においても概ね同じような現象がみられる。“転換の時代”、“不安の時代”、“混沌の時代”。等々その呼称は異なるにしても何れも信すべき拠点と確固たる目標を失い、従つて批判と抽象的論議はまことに盛んなものがあるが、さて具体的方策となると到底大多数を納得せしめ、民主的方法によって改革の道を進めるに足るような提案は見出し難い。われわれが道徳の基本とまで教えられた孔孟の思想さえ否定され、暴君の典型のように考えていた秦の始皇帝が賞讃される時代であるから、勿論永久不変の基礎原理が直ちに確立されるとは期待し難いが、少くとも大衆又は一部のエゴイズムによって乱されることのない真に民主的に定められたルールを重んじ、秩序と規律のある、そして同時に自由と平和の厳存する社会を1日も早く建設したいものである。

“不思議な大きくなったら何になる?”

子供は果しない夢を見ています
それがやがて、新しい時代を築く確かな
ものへひろがってゆくのです
21世紀につながるこの子たちを、
暖かく伸びやかに
育ててゆくこと、
そのために東洋紡も
お役にたちたいと
考えています。

It's a Good Life
東洋紡



会員の皆様へ

母校校長 泉 悅二

ますます各方面で活躍のことをお喜び申上げます。

さて、同窓会には、卒業年次やクラスをもって集まるヨコの組織と、クラブ、大学、職場、地域などを単位とするタテの組織があるわけですが、このたび六稜同窓会では、各年度幹事の中から選ばれた理事をもって理事会を構成することにより、タテ系とヨコ系とをうまく繋りなしで運営して行くことになりました。その発展が期待されるところです。また、学校の現状については、案外にご存知ではない、ということを聞きましたので、主事の先生方をわざわざ別掲のような記事を載せていただきました。

ご承知のとおり、大阪府教育委員会は、総合選抜制度の実施を見送ることになりました。確実な見通しも立たないままに制度を変えますと、かえって別の弊害を生ずるおそれがあると言わっておりますが、いずれにせよ、現3

年生以降については、すでに「学習指導要領」の改訂が行なわれ、また学区も改編されておりますので、その進路状況につき一時的に多少の変動のおこることが予想されます。

施設に関しては、公費による充実が逐次行なわれて、久しぶりに学校にお見えになる方々は、その変化に驚かれるようですが、それでも体育館は今や改築の時期に来ており、また80周年記念の図書館も、蔵書が5万冊を越えて、狹隘の感があること等々、これからじっくりと取組んで行かねばならぬこともあります。

皆様は、母校がつねに盛んであるよう望んでおられることでしょう。学校の中味も外郭も一段と充実して行くように、職員一同とともに筋力努力してまいりたいと思っております。

各位のご健勝を祈ります。

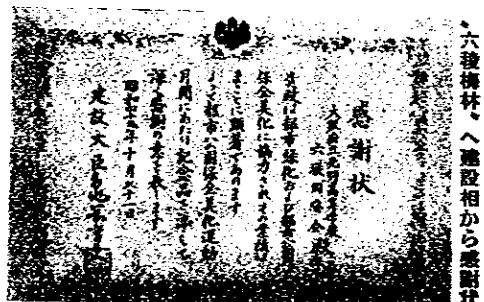
(50年7月)



100周年記念事業に大阪城へ寄贈した「六稜梅林」。

(S 3 倒壊正巳氏提供)

「六稜梅林」に贈られた表彰記念盾 →



「六稜梅林」へ建設相から感謝状

生そば
お食事処

水車

北千里店 阪急北千里駅 TEL 06-872-1025
桃山台店 北急桃山台駅 TEL 06-832-1761

六稜ティールーム（北野高校内）TEL 06-301-4423

どうぞよろしく 空 武信

母校の窓

☆……主事異動 吉田孝司先生が茨田高校に転勤、入れかわりに阪田善信先生(S 34)が着任された。

☆……表彰 大阪城梅林寄贈の功に対し建設大臣より同窓会に表彰があり内閣からも褒状が出た。また、学校基本調査の実施に対し努力したことにより学校に対して文部大臣表彰があった。

☆……叙勳 元同窓会長の林武雄第13代校長ならびに竹内鉄二第14代校長に対し、さる5月21日、勳四等旭日小綬章が授与された。

☆……有名人在学中の絵画発掘 最近阪本勝、手塚治、林重義ら有名人の在学中の作品(授業中に描いたものらしい)が、美術教室から発見された。できれば本会報で紹介したい。

☆……母校の窓一新 母校の窓がこのほど一部アルミサッシュに一新した。

× × × × ×

六稜同窓会新役員名簿

(敬称略)

| | |
|---------------------|-----------------------|
| 会長 | 河崎 邦夫 (T14) |
| 名誉会長 | 泉 順二 (母校校長) |
| 副会長 | 前田和三郎 (M45) |
| | 上野 淳一 (S 3) |
| | 鴻池 康一 (S 5) |
| 顧問 | 石津作次郎 (M38) |
| | 西村 純平 (T 8) |
| | 外島 健吉 (T 9) |
| | 藤阪 修美 (T 9) |
| | 玉置 敬三 (T14) |
| | 野田忠二郎 (T14) |
| 常任理事 | 田村 博季 (S 9) |
| (理事氏名の印は会長 委嘱理事) | ○藤田 栄隆 (S 9) |
| | 結方 正美 (S15) |
| | ○大山 利雄 (S18) |
| | 奥田 宜 (S19) |
| | 検崎 浩二 (S 20) |
| | 日高 成 (S22) |
| | 笠城 典子 (S26) |
| | 丸野 豊子 (S29) |
| 理事 | 宮口俊二郎 (M42) |
| | 増田仁三郎 (T 2) |
| | 阪田 靖人 (T 3) |
| | 一海 景宥 (T 3) |
| | 栗飯原健三 (T 5) |
| | 山口 正身 (T 7) |
| | 松野 文治 (T 9) |
| | 梅原 義一 (T12) |
| | 喜悦 新一 (T13) |
| | 善積 優一 (T14) |
| | 白井 次郎 (T15) |
| | ○高垣千二朗 (T15) |
| | 高橋 麗夫 (S 2) |
| | 新井 清 (S 3) |
| | 別府 春一 (S 4) |
| | 谷 弘 (S 5) |
| | 野元 彰一 (S 6) |
| | ○奥田 義郎 (S 6) |
| | 松井 一雄 (S 7) |
| | 奥村 宗夫 (S 8) |
| | ○佐賀 真一 (S 8) |
| | 中村 弘 (S11) |
| | ○片岡 誠 (S12) |
| | 石津 一貫 (S13) |
| | 岸田 恭一 (S17) |
| | ○佐々木 真 (S17) |
| | 猪方 正名 (S18) |
| | ○藤田 田 (S19) |
| | 下平 亮昭 (S23中) (S24) |
| | ○吉田 孝司 (S24) |
| | 山本 次郎 (S24中) (S25) |
| | 国米 淳 (S26) |
| | 岡田 一彦 (S28) |
| | 西村 知子 (S28) |

| | |
|--------------|----------------|
| ○溝脇 正巳 (S28) | 森 雄太 (S38) |
| 北野 穎三 (S29) | 鈴木 明男 (S41) |
| 小池 浩 (S30) | 岸田 知子 (S41) |
| 中道 幸恵 (S30) | ○阪田 善信 (S43) |
| 菅 正徳 (S32) | ○作野 礼子 (S44) |
| 東海林 徹 (S33) | 松山 隆司 (S45) |
| 伊藤 民子 (S33) | 吉田 慎子 (S45) |
| 小川 結江 (S35) | 佐藤富美子 (S48) |
| 奥田 耕三 (S36) | 監事 谷口 幸三 (T14) |
| 北岡 蒲一 (S37) | 鹿井 尚三 (S18) |

総会ご案内

日 時 昭和50年10月25日 (土)
正午より受付け
午後1時～4時の予定

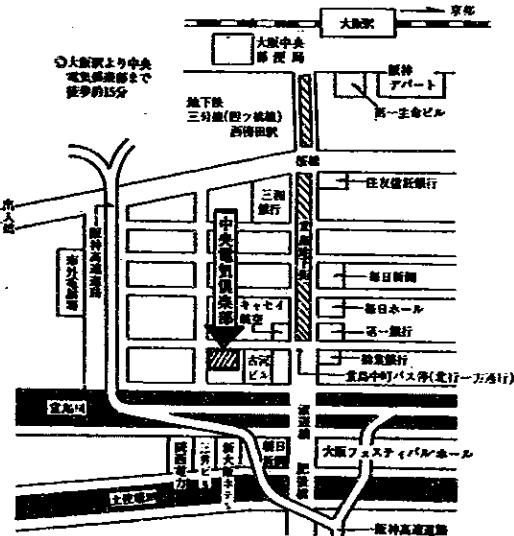
場 所 中央電気俱楽部会館
大阪市北区堂島中2丁目9番地
電話 (345) 6351 (代) ~ 7番

会 贻 男 3,500円 女 3,000円

卓 話 「題未定」

大阪大学名誉教授 守谷 一郎

出席のご返事は同封のハガキで昭和50年9月30日までに必ず着くようお願い致します。



社団法人 中央電気俱楽部

大阪市北区堂島中2丁目9番地

電話 大阪(345) 6351 (代) ~ 7番

郵便番号 530番

〒532 大阪市淀川区新北野2丁目5-13

TEL 06-303-5661 (代)

大阪府立北野高等学校内 六稜同窓会事務局

会務報告

名簿改訂4,000件

改訂版の発行はとても無理 (50.7.25)

常任理事会で方針変更など

7月25日に消交社でひらかれた常任理事会は、樋崎、日高、笠城常任理事が欠席したため、残りの6名で議事が進められたが、結論的に次のように話がまとまった。

名簿改訂の件 今回各期にわたって名簿の総点検を依頼したところ、計約4,000件の訂正申し入れがあった。当初は改訂分のみを各会員に配布する予定でしたが、これだけのものを印刷すると104ページにもなり、莫大な金がいる上に改訂分だけだと購入希望者もあまりないので、当初の予定を変更、これを基礎資料として原簿の訂正のみにとどめ、母校で保管、次の改訂版発行のさい利用することになった。

なお、名簿は5年ごとに改訂版を発行する予定。

六種会報の件 今回は阪本勝顧問の追悼号とするほか、レイ・アウトの刷新や編集内容の充実もかかる。発行部数が約16,000部で、発行に要する経費も100万円を突破する見込みだが故寺尾前会長の遺志を汲み、できるだけ会費にたよらず、広告料でそのほとんどをまかなうこととする。ページ数約15~16ページで9月中旬には発行できる。

総会開催の件 母校の行事と期を一

にして、母校で開催してはとの意見も出たが、学校側にてもいろいろ事情があるので、来年まで持ち越しの検討課題ということになった。また、ことしの総会は予定どおり10月25日に中央電気クラブでひらかれるが、そのさいの行事として、各期でにぎやかな企画をたててもらってはとの意見が出た。しかし、ことしはとても間に合わない

し、もう少し検討を要する点もあるということでお預けとなり、昨年のように北野出身の知名人に卓話を依頼することになった。

その他 以上のほか、予算制度採用の意見が出て、全員の合意を見た。また、北野高校卒業後の年会費の徴収猶予期間については、これを5年とするのが妥当であろうということになったので、若い卒業生は、卒業後第6年目から年会費（現在は1,000円）を支払ってもらうことになる。なお、终身会費制や年会費一括納入制は、それ以外の会員との弁別に手間がかかり、整理上事務が著しく煩雑になるので採用しないことにきつた。



向って左から丸野豊子、大山利雄、緒方正美各常任理事、溝邊正巳主事、佐々木晃教頭、奥田亘、田村博幸、藤田栄隆各常任理事（7月25日の常任理事会）

梅田のセンス 理容 タナカ

(但し御堂筋阪神百貨店南300米)
お取り次ぎ電話 06-345-2418

宝石 岩倉

TEL箕面0727(23)5050
65期生 岩倉 一雄
△ (旧姓大西)信子
〔電話で御相談下さい〕

「息子や娘が産令期だが……」
「同窓生なら安心して……」
「より広い視野から……」
「父に後妻を……」

等々気軽にご相談におこしいただける

結婚相談室です

(先ずお電話でお問合せを TEL大阪945-0677)

日本ブライダル協会
〒540 大阪市東区谷町1丁目42
エルフ大手前 415号

松原 鍵吉

松原 鉄男(第68回卒)

第1回常任理事会報告

(50.4.11)

昭和50年度の第1回常任理事会は4月11日午後5時半から堂ビル9階清交社で、さる2月8日に新しく選出された新常任理事が初顔合わせをし、下記の議案について報告ならびに議決をした。なお、当日は樋崎浩二、日高成両常任理事が欠席したが、学校側からは泉悌二、佐々木亮、構脇正巳、吉田孝司の諸先生が出席された。

1. 吉田孝司先生に対する感謝の件

吉田孝司先生が3月31日付で母校の教職をはなれ他校へ転出されることになつたので、長年、本会に尽されたご労苦に対し、同窓会として、とりあえず感謝の意を表する措置を河崎会長の名でとった旨、田村常任

理事から報告があつた。

2. 総会開催の件

昭和50年度総会を10月25日午後1時から中央電気クラブで開催することとし、当日会費を男子3,500円、女子3,000円とすることにきめた。

2月8日の理事会では10月3日(金)開催の予定ということになつたが、その後理事の方々からウィークデイでは午後5時開会ということは無理だろうというご意見が年度会の意見として相当数出てきたので、土曜日に変更、昼間に開催することにした。また、会費の方も女性の理事からの強い要望があり、男女で格差をつけることになった。

3. 昭和49年度会計報告

昭和49年度の会計報告にあわせ、昭和50年度初めの会計状態について

100周年記念募金者名簿

(追加分=50年3月末日まで)
伊東史郎(S15・56回)5口、
山本直人(S48・85回)1口、
野元雄(S23・61回)2.5口。

も説明があり、承認された。

なお、このうち800万円の基金計については、これを学校に預け、信託預金として据え置き、当分これには手をつけないことを確認した。

4. 常任理事業務分担に関する件

常任理事の業務分担を下記のようにきめた。

総務 田村博孝 樋崎浩二

日高 成

企画 緒方正美 大山利雄

笠城典子 丸野豊子

涉外 大山利雄(兼)

会報 藤田栄隆

名簿 奥田 亘

なお、学校側の窓口は構脇正巳先生にお願することとなった。

5. 会則改正の件

従来の会則では、議決あるいは承認行為が煩雑にすぎ、現実の問題として会の運営上多大の不便支障をきたしてきたので、各年度から理事が出るようになった機会に理事会の機能をつよめ、理事会で議決あるいは承認を得られれば会の運営ができるよう会則を改正した。このことの基本的方針については、さる4月8日の理事会で承認を得ているが、今回はその精神に基づき字句を改訂した。

★教科書・受験参考書
★旺文社L.L 英語、数学教室

十三教室(小・中学生)

大阪市淀川区十三本町1-16-9

高橋尚文堂

電話 (301)5510・(302)4840

登録商標
タヌコ

亭

梅田新道お初天神東へ入ル
TEL (313) 4045



なつかしき友との集い

に最適のフロアです

ザ・トップクラブは六種クラブ

他多くの同窓会の方々のご利用

をいただいております。

member's system

the TOP CLUB

夜のひとときを欧米スタイルの豪華な
ムードで楽しんでいただけるクラブで
す。バニーガールの行き届いたサービ
スがあなたにふさわしい男の世界をつ
くります。

*ご入会金1万円(月会費不用)

member's system

大阪市北区梅根崎新地2-7 古沢ビル3-4F
PHONE (344) 4468・6316

担当 木野本

昭和49年度最終理事会報告

(50.2.8)

昭和49年度の最終理事会は2月8日午後5時から堂ビル9階の清交社でひらかれた、次のような議案が議決、承認された。

1. 新任顧問及び理事紹介

百周年記念行事を終えた段階で役員の顔ぶれを一新することとなり、3面掲載のような新しい顧問、理事がえらばれた。なお、年度により理事の欠けている年度があるので今後

順次埋めて行く方針である。

2. 常任理事選出の件

会則第4条第1号の規定にしたがい、次のとおり常任理事が選出された。

田村博孝 (S 9) 藤田栄蔵 (S 9)
猪方正美 (S 15) 大山利雄 (S
18) 奥田直 (S 19) 橋崎浩二 (S
20) 日高成 (S 22) 笠城典子 (S
26) 丸野豊子 (S 29)

3. 会則改正の件

会則改正の件については改正の主旨には賛同するが字句の修正につい

ては法律専門家の意見もきいた上で決めてはどうかということで保留になつた。

4. 昭和50年度行事に関する件

昭和50年度の行事については大要次のような構想が出されたが決定は次回理事会に持ちこされた。

総会は10月3日(金)に開催の予定(その後、常任理事会で10月25日(土)に変更)

会報は8月いっぱいに作り上げる(その後、9月20日ごろに変更)
名簿は毎年改訂版を出す(その後取り消しとなる。)

5. 年会費の件

会員から全の運営上の必要経費として年額1,000円の年会費を徴収するということに意見の一致をみた。

但し、この会費の用途について会報等を通じ会員の理解を求めるようよく説明してほしいという付帯条件がついている。

昭和49年度 会計報告

(S50.3.28日監査済)

一般会計

| | |
|-------------|------------|
| 1. 収 入 | 2,451,810円 |
| 繰 越 金 | 1,342,277円 |
| 入 会 費 | 678,500円 |
| 利 息 | 59,033円 |
| 諸 会 譲 徴 収 金 | 372,000円 |
| 2. 支 出 | 1,251,235円 |
| 人 件 費 | 63,660円 |
| 通 信 事 務 費 | 67,335円 |
| 会 譲 費 | 732,460円 |
| 運 輸 交 通 費 | 360円 |
| 出 張 費 | 60,180円 |
| 慶弔 費 | 34,640円 |
| 記 念 品 料 | 223,000円 |
| 卒 業 祝 | 69,600円 |
| 3. 残 高 | 1,200,575円 |

基 金 会 計

| | |
|--------|------------|
| 1. 収 入 | 4,477,984円 |
| 繰 越 金 | 4,185,526円 |
| 利 息 | 292,458円 |
| 2. 支 出 | 0円 |

3. 残 高 4,477,984円

名 稽 会 計

| | |
|-----------|----------|
| 1. 収 入 | 169,400円 |
| 広 告 収 入 | 60,000円 |
| 名 稽 売 上 | 109,400円 |
| 2. 支 出 | 15,930円 |
| 事 勡 費 | 420円 |
| 郵 送 料 | 15,310円 |
| 振 替 手 数 料 | 200円 |
| 3. 残 高 | 153,470円 |

百周年記念事業会計

| | |
|---------------|------------|
| 1. 収 入 | 3,542,987円 |
| 繰 越 金 | 3,230,023円 |
| 利 息 | 224,967円 |
| 借 い 出 売 金 | 57,300円 |
| 募 り 金 | 19,000円 |
| ル ー ブ タイ 売 | 8,000円 |
| 雜 収 入 | 3,697円 |
| 2. 支 出 | 87,771円 |
| 事 勡 費 | 81,496円 |
| 郵 送 費 | 100円 |
| 借 い 出 記 郵 送 費 | 5,125円 |
| 振 替 手 数 料 | 1,050円 |
| 3. 残 高 | 3,455,216円 |

会 報 会 計

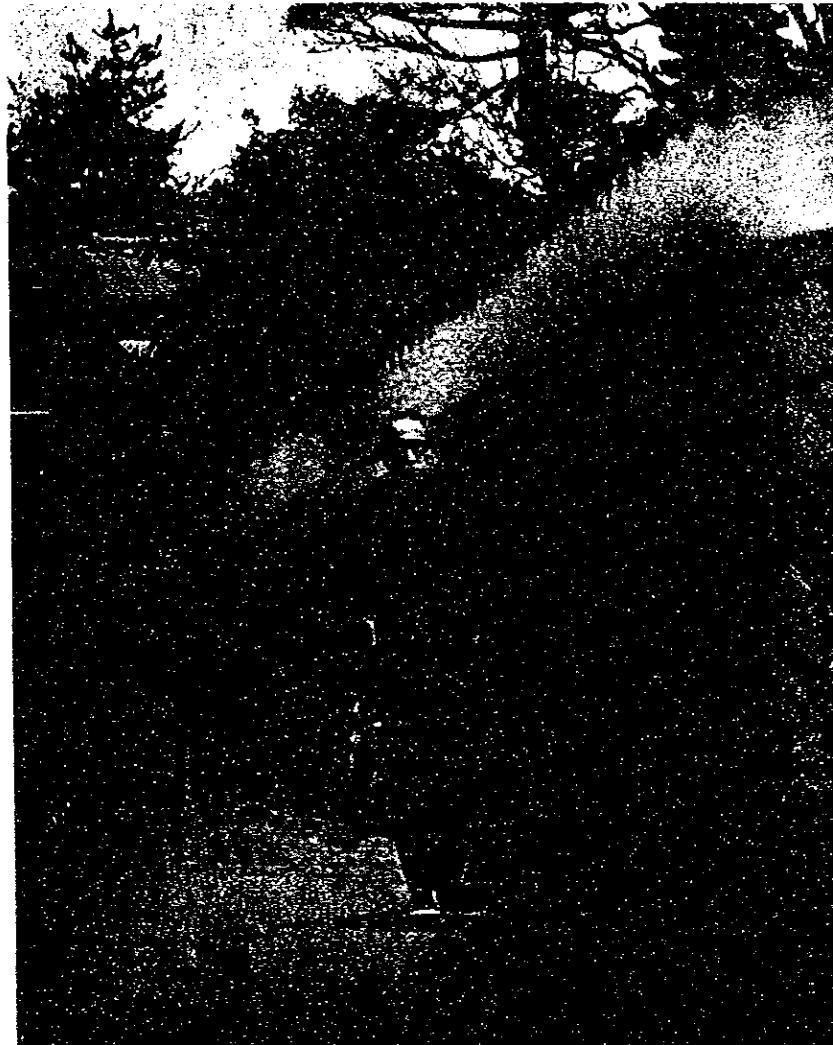
| | |
|---------|------------|
| 1. 収 入 | 1,090,237円 |
| 繰 越 金 | 654,244円 |
| 利 息 | 44,993円 |
| 廣 告 収 入 | 390,000円 |
| 協 力 金 | 1,000円 |
| 2. 支 出 | 856,912円 |
| 事 勡 費 | 89,617円 |
| 郵 送 費 | 281,295円 |
| 印 刷 費 | 486,000円 |
| 3. 残 高 | 233,325円 |

故阪本勝氏追悼特集

薰風去了

故 阪本勝氏略歴

明治32年10月 尼崎市に生まれる
大正6年3月 大阪府立北野中学校卒業
9年3月 第二高等学校卒業
12年3月 東京帝国大学経済学部卒業
4月 福島県立福島中学校教諭
13年3月 同退職
4月 大阪毎日新聞社入社(学芸部記者)
15年3月 同退社
昭和2年4月 関西学院大学講師(文学部)
8月 同辞任
9月 兵庫県議会議員就任
10年10月 兵庫県議会副議長就任
11年12月 同任期満了
12年3月 兵庫県議会議員辞任(二期)
17年4月 衆議院議員就任
21年3月 同任期満了(一期)
9月 神戸市理事・民生局長
22年2月 同退職
2月 神戸市顧問就任
3月 同辞任
26年4月 尼崎市長就任
29年11月 同辞任(一期)
12月 兵庫県知事就任
昭和30年11月 佐馬コウノトリ保存会名誉会長就任
37年10月 兵庫県知事辞任(二期)
10月 著述業
44年11月 勳二等瑞宝章受賞
45年6月 兵庫県立近代美術館長就任
6月 兵庫県立近代美術館審美委員会委員長就任



| | | | |
|-------|-------------------|-----|-------------------------------------|
| 46年4月 | 兵庫県博物館協会会長就任 | 著書 | ハウゼンスタイル原著「裸体藝術社會史」 |
| 47年1月 | 神戸日豪協会会长就任 | 著書 | 林語堂原著「生活の発見上下二巻」エンゲルス原著「ドイツイエルバッハ論」 |
| 48年4月 | 姫路学院女子短期大学名譽学長就任 | 随想 | 「知事の手帖」「市長の手帖」「流水の記」「風塵の色」 |
| 50年3月 | 芦屋市自宅で死去 行年75歳 | 伝記 | 「佐伯祐三」「ある放浪體の生涯」 |
| 3月 | 叙正四位 銀杯一組を賜わる | その他 | 「赤穂義士事典」(発行責任者) ほか10数冊がある。 |
| | | | |

森 南 海 子 の 店

藍印花布の手織り

手染の素朴な味に惹かれて

ブラウスやドレスやシャツをつくっています。

● ホテル阪神店

TEL 341-4648

● 阪神百貨店四階店

TEL 341-8308

阪本勝君を想う

内藤憲隆

阪本勝は大阪府立北野中学校の第30回生であるが、中学時代といえば少年期から青年期に移行する時期で、入学してから卒業するまでの5年間に変貌を重ねながら人格が形成されてゆく。

その間にあって阪本はその才気と知性と勇気と屈託のない明るい性格故に、親友に敬愛され、その長い鼻の故に、「象」という愛称で呼ばれていた。

彼は数学や物理のような理科系の科目もよくできたが、どちらかといえば文科系の学生で、国語、漢文、作文、英語等特に秀でていた。たちの悪いいたずらはしなかったが、元気者だったから、運動場では低学年の頃は両木の上から飛び降りたり、器械体操をしたり、短距離ランニングをやったり木馬跳びの競争をしたり、高学年になってからは野球の硬球を素手でキャッチボールしたりしていた。それでいてデリケートなセンスの持主で文学や美術に趣味を持っていた。

3年生の頃、学校当局から副級長に任命されて銀色の六枚のマークを胸章につけていた。二高時代や東大時代には文学と哲学と宗教に興味を覚え、人生問題に沈漫していたように思う。多分、彼は大学卒業後作家か評論家になって身を立てるだろうと思っていたが、神戸の関西学院文学部の講師時代に先輩の川上丈太郎教授と賀川豊彦牧師に説きふせられて兵庫県会議員選挙に立候補したが、この日本最初の普通選挙で若冠26才(?)で最高点で当選した。これには阪本自身が驚いた。誰も予想していなかったからである。

その頃の選挙運動は連呼もなく、ピラもなく、立会演説と個人演説とだけで戦ったが、彼はまとまった組織票も持たず、全く弁説一つで其始敗かい、しかもトップで当選したのだから万人等しく驚いた。躍して一代の人気男になった。兵庫県民は勿論全国的に有名になってしまった。

阪本勝君を想う
内藤憲隆

阪本勝は大阪府立北野中学校の第30回生であるが、中学時代といえば少年期から青年期に移行する時期で、入学してから卒業するまでの5年間に変貌を重ねながら人格が形成されてゆく。

その間にあって阪本はその才気と知性と勇気と屈託のない明るい性格故に、親友に敬愛され、その長い鼻の故に、「象」という愛称で呼ばれていた。

彼は数学や物理のような理科系の科目もよくできたが、どちらかといえば文科系の学生で、国語、漢文、作文、英語等特に秀でていた。たちの悪いいたずらはしなかったが、元気者だったから、運動場では低学年の頃は両木の上から飛び降りたり、器械体操をしたり、短距離ランニングをやったり木馬跳びの競争をしたり、高学年になってからは野球の硬球を素手でキャッチボールしたりしていた。それでいてデリケートなセンスの持主で文学や美術に趣味を持っていた。

3年生の頃、学校当局から副級長に任命されて銀色の六枚のマークを胸章につけていた。二高時代や東大時代には文学と哲学と宗教に興味を覚え、人生問題に沈漫していたように思う。多分、彼は大学卒業後作家か評論家になって身を立てるだろうと思っていたが、神戸の関西学院文学部の講師時代に先輩の川上丈太郎教授と賀川豊彦牧師に説きふせられて兵庫県会議員選挙に立候補したが、この日本最初の普通選挙で若冠26才(?)で最高点で当選した。これには阪本自身が驚いた。誰も予想していなかったからである。

その頃の選挙運動は連呼もなく、ピラもなく、立会演説と個人演説とだけで戦ったが、彼はまとまった組織票も持たず、全く弁説一つで其始敗かい、しかもトップで当選したのだから万人等しく驚いた。躍して一代の人気男になった。兵庫県民は勿論全国的に有名になってしまった。

阪本勝君を想う
内藤憲隆

阪本勝は大阪府立北野中学校の第30回生であるが、中学時代といえば少年期から青年期に移行する時期で、入学してから卒業するまでの5年間に変貌を重ねながら人格が形成されてゆく。

その間にあって阪本はその才気と知性と勇気と屈託のない明るい性格故に、「象」という愛称で呼ばれていた。

彼は数学や物理のような理科系の科目もよくできたが、どちらかといえば文科系の学生で、国語、漢文、作文、英語等特に秀でていた。たちの悪いいたずらはしなかったが、元気者だったから、運動場では低学年の頃は両木の上から飛び降りたり、器械体操をしたり、短距離ランニングをやったり木馬跳びの競争をしたり、高学年になってからは野球の硬球を素手でキャッチボールしたりしていた。それでいてデリケートなセンスの持主で文学や美術に趣味を持っていた。

3年生の頃、学校当局から副級長に任命されて銀色の六枚のマークを胸章につけていた。二高時代や東大時代には文学と哲学と宗教に興味を覚え、人生問題に沈漫していたように思う。多分、彼は大学卒業後作家か評論家になって身を立てるだろうと思っていたが、神戸の関西学院文学部の講師時代に先輩の川上丈太郎教授と賀川豊彦牧師に説きふせられて兵庫県会議員選挙に立候補したが、この日本最初の普通選挙で若冠26才(?)で最高点で当選した。これには阪本自身が驚いた。誰も予想していなかったからである。

その頃の選挙運動は連呼もなく、ピラもなく、立会演説と個人演説とだけで戦ったが、彼はまとまった組織票も持たず、全く弁説一つで其始敗かい、しかもトップで当選したのだから万人等しく驚いた。躍して一代の人気男になった。兵庫県民は勿論全国的に有名になってしまった。

演説会は回を重ねるたびに聴衆の数は増加し、万雷の拍手のこだまに会場は熱気を帯びた。金色の肩章をつけた制服姿の臨席の警察官さえもサーベルを杖にしながら「弁士中止」を叫ぶことが出来ず、かたずをのんで耳を傾け、若い女性たちは、眸をひからせながら凝視し、老人たちは耳に手をあてて「頼母しい青年じや」とうなづき、若い労働者はわが意を得たりと喜んで「し

今日の問題

阪本勝さんがなくなった。

肩章をもう呼んだらいか、塗方に書かれた記念の文字がなくなってしまった。それは波乱の人生からいえば、兵庫県時代

波乱の「この殺し文句でいつぶん決意した」と後に、決意した。のちに作品「活劇城」が阪本主演で映画化された、その作曲コースが惜しまなくて捨てた。

兵庫県時代から代議士、そして將棋、追放。古本屋をやつたり、贈新南洋の日々

を過ごしたりの後、尼崎市長から兵庫県議院になつた。

兵庫の「この殺し文句でいつぶん決意した」と後に、決意した。朝日新聞の声欄には「活劇（せいそう）の風を呼ぶ」といって好評が報道した。

兵庫県議院から代議士、そして將棋、追放。古本屋をやつたり、贈新南洋の日々を過ごしたりの後、尼崎市長から兵庫県議院になつた。

阪本の「この殺し文句でいつぶん決意した」と後に、決意した。朝日新聞の声欄には「活劇（せいそう）の風を呼ぶ」といって好評が報道した。

兵庫、社説にせがれて、懇意めの

ない東京新聞編集部に立候補して敗れた。敗選の時は暗らず、と云ひて政界から去った。四十五年、衆院選出候補

界から去った。四十五年、衆院選出候補

っかり、たのむぞ」と応援した。

この有様に既成政党の候補者たちは怖れをなし、立会演説を拒むようになり、個人演説会場のさびれてゆくのを嘆いた。想うにあの頃は彼の一生の中で最も幸福な時期であったかも知れない。ところが幸か不幸か、それが契機となって彼は政界に足を踏み込んでしまって国会議員となり、市長となり、県知事となり、最後には東京都知事の候補者に仕立てられて心にもない選舉戦に苦戦し、生まれてはじめて敗北を嘆いた。そして目をひらいて周囲をよく見ると今まで見えなかつたものが見えるようになり、彼は見切りをつけて芦屋に隠棲するようになった。

阪本は多彩で有能な人物だったから世間の利用価値が多かった。それだけに、苦労をさせられたような気がしてならない。彼のことを「きざな男だ」とか「要領のいい奴だ」とかいう批評もあるが僕はそれには与みしない。むしろ彼の公明正大と快気と愛の心と無欲とを高く買っている。それだからこそ彼は大衆の教養の的となっているのだと思われる。子孫のために美田を買おうと思えば買った筈であるが彼は敢えてそれをしなかつた。彼の躊躇がそれを許さなかつたからである。

阪本は眞世その節を狂げず、自由に奔放に男性らしく、おのが道を生きて、春の彼岸の午後、老婆「奈緒」の名を静かに二声呼びながら永年にわたる不眠症から解放されて、別の世界にはいったと聞いて淋びしい気がするが、

然しあつ生きているような氣もする。

(1975.7.22)

阪本勝といふ男

寺 西 順 一

阪本勝は一寸日本人ばなれのしたい顔の持主で、仲々の美男子だった。唯、少し上背が足りないのが難といえば難だったといえようか。今のことばでいわゆる「いい恰好しい」で、おしゃれで、少々おっちょこちょいな面もあって面白い人間だった。

中学時代から成績抜群で、とくに語学に強かった。私なんかリーダーと辞書との首っ引きでアップアップしていくのに、先生はリーダーそっちのけで、原書で文学書を読んでいたようだ。

書をよくし、文学、美術にも一家言をもっていた。

文学では、たしか関西学院勤務中に「洛陽帆ゆ」を処女出版し、一躍有名になった。書では兵庫県立近代美術館の初代館長に就任のさい、同美術館に寄贈した「赤壁の賦」をものした六双の金屏風は、衆人とは思えない美事なものであった。

中学4年の3学期だったか、どんな風の吹き廻しか、放課後これから僕の家に来ないか」と誘われて、尼崎市大物(だいもつ)の眼科病院のお宅へ同行したことがあった。1月末か、2月初めだったろう。酒の粕をこな走にな

ったことをいまだに覚えている。そのときの話題は文学、美術、書、刀剣に関するものであり、伝來の刀剣幾ぶりかを持ち出していろいろ説明してくれたが、この方はサッパリわからず、話しあ叟のない叔と軽蔑されたことだろう。

ともかく趣味の広い、また、深い人だった。

のちに政界に進出して、兵庫県会議員、衆議院議員、尼崎市長、兵庫県知事を歴任し、行くとして可ならざるはなしであった。

知事は2期以上やるべきでないと3選要望の声高かったにもかかわらず、いさぎよくそのポストを投げ出して、暫くは悠々自適しその後、日本社会党委員長河上丈太郎氏が死去、阪本の中央政界復帰の好機会と思われたのに、立候補することなく、丈太郎氏の子息民雄氏が立候補し当選した。

「どうしてあのとき立候補しなかったのだ。惜しいことをしたなあ」と問うたところ、「僕は元来政治は好きでないんだ。川上さんから頼まれると、いやといえなくて、いつもいやいや立っていたんだよ。東京都知事にもなりたくなかったんだけれど、川上さんから是非にといわれてね」と答えた。

いやいや引受けた仕事でも、樂々と人並み以上にこなして行けるんだから大した人物だ。

美術館は、兵庫県会議員初当選時から、時の知事坂千秋氏に、また歴代の知事に開設を説いてただけに、館

珈琲は黒い魔女

かふえ もんどお ふくだ

OSAKA 福田珈琲株式会社 TOKYO
541-5231 TEL 583-4985

医療法人 天道会 外科 小林病院

胃腸科・外科
院長 小林淳一(S20年卒)
豊中市東豊中町6丁目24-8
TEL 06-854-1555

ダイアモンド 時計 銀器

尚美堂

大阪市東区淀屋橋 電話 06-202-0161

長を引受けた途端、水を得た魚の如く喜び勇んで、日曜、祭日はもちろん、休館日でも、病いを得るまで、一度も休むことなく通い続けた。これが阪本の尊命を始めたのではと悔やまれる。

先生が、作家とか、美術評論家とかで一生を押しとおすことができていたら、もっともっと生き甲斐のある生涯を楽しんでいたであろうと、岡君のために惜しまれてならない。

今頃は冥土で、親友の佐伯祐三画伯と再会を楽しんでいることであろう。冥福を祈るや切。

(T6卒・北中三十会会員)

阪本勝君の思い出

築山英一

60年前、北野中学時代を振りかえって2~3断片的に.....。

①とにかく手八丁、口八丁と評すべきか、語学、国漢文は得意中の科目で、その方は常によい点をとっていました。英語は得意中のトップと自他ともに許したところで、4~5年ごろは原書を熟読、キーツ(英詩人)の本など好んで読んだ様子でした。

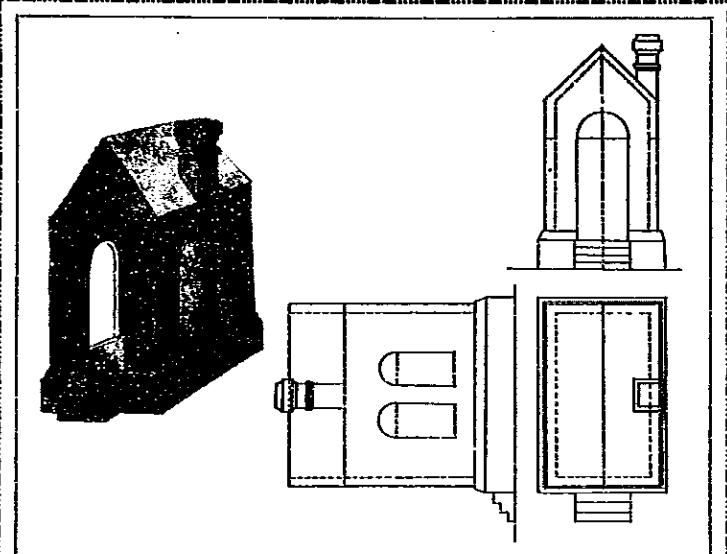
②また岡君は、一面スタイルのところがあるて、常に運動場へあまり出ぬ方でしたが、私たちが運動会に備えて競争の練習をしているところへやってきて、1周200メートルの円コース2周400メートルを、ひとつおれも走ると(当時はみなはだしでスパイク

など使わないで)やや伸びた頭髪を風になびかせて走ったことがありました。計測1分07秒、ますますの記録、岡君は満足の顔でした。

そのころ、極東オリンピックでフィリピンの走者がきていたので、そのスタイルに少しあこがれていた様子で

す。

③岡君と教室掃除当番の監督を交代でやる(正副級長)のに「高等小使」は嫌とスッポかして先に帰ってしまひ、ゾウ(綽名)のズボラに困惑したこと再三のことでした。



母校の倉庫から発見された阪本勝氏学生時代の作品

第2面の「母校の窓」で紹介した有名人の北中時代の作品のなかから故阪本勝氏の作品の1つを故人を題ぶよがとして掲載した。ほかにも風景画などあつたがコントラストが悪いのでこの作品をえらんだ。

曙寿司

国鉄垂水駅構内

垂水ショッピングセンター

TEL 078-705-0738

尾崎克明(昭19年卒)

関西ペイント(株) 日本油脂(株) 特約店



瑞穂塗料商事株式会社

取締役社長 芝孝治郎(29回)

本社 大阪市北区梅ヶ枝町123 瑞穂ビル

TEL 06-363-3971

支店 名古屋 営業所 四日市・相模原

45回(あおう会)

川上歯科

川上陸郎

吹田市昭和町10-16
電話381-1784・383-3648

My page

六稜ゴルフ 65会が物申す

My life

「わしは今年から厄年やから麻雀のつきがわるなってんねん。」「あほ／皆同級生じや、負けた理由になるかい。」65期生は中年のいやみ、いよいよごま塙か、禿げ上がりかご先祖様のお陰が決定的な答になってしまった年令。我輩だけがなんともない。「なぜか？なぜならば、サンバツ屋の社長だからだ」郵局前に面して、阪神百貨店から南へ300m入口狭く奥深い「理容タナカ」が最新の城。

六稜ゴルフ65会の知恵は、このへんで生まれる。生まれた知恵を翌日教える。これがアマゴルファーの「教え魔」習性。ところが昭和シングルのラストバッタ一生まれ（昭和9）は世間並みの習性さえもご遠慮申し上げて、要領悪きユーモアレスの日本代表。グレイヴィーなムードで炎天下のワンハーフ。これが紳士の清達と2カ月に1回。上司に励まされ、女房に促され、部下の後援者に感じ（これ皆うそ、反対表現）理論的には己の優勝。これ必ずしも頭の悪さではない。

某日、森繁久弥氏の二次会席上4年程度の若僧先輩曰く「君らの年からか、北野の質がおかしなってきたのは。」どっこい。このへんからが「先輩とは、むり偏に拳骨」が通用しなくなっただけ。我等同期の様が北野受験の時こそは、学区制は、初名乗り、越境なんて「味噌、糞同然」頭脳の本質的優劣を選別されて（但し、男子に限り）合格したもの。生存能力最優等生団。「何故か？なぜならば」入学試験の内容が、悪名高きアーチーヴメント。

しかも、レバトリーもテリトリーも勉強塾なし。「傾向と対策」を知っているのはG・H・Qだけ。一切の受験用特殊技術は通用しない。いうなれば完全なフリースタイルレスリング式入試問題であった。しかるが故に65会のメンバーは、天才的競争優秀能力者難いで、そのゴルフ技術にいたっては苦しくも楽しい研究発表である。誤解しないで。バスグロ、85では望み薄。

（65回 田中耕也）

誌上卓話

「人口分水嶺」

S 19 藤田（デンと發音）
（して下さい）

政府の人口統計によると、昭和50年には戦後生まれの日本人が全人口の50%を超えるという。常々私が主張してきた「人口分水嶺」による消費構造の大変化である。

毎日6千人づつ戦後生まれの若者が増え、3千人づつ戦前派が死んでいくという勘定だ。この50%は、本日生まれたばかりの赤ん坊からその両親を含めた若い層である。そして衣食住全般にわたって、これから入手していく消費力のきわめて高い層である。

従ってこの50%を相手に商売をする者は、毎日毎日客が増えてくる、まさに追風を背に受けて楽勝する「追風商法」である。

一方戦前派の40%を対象として商売をする者にとって、客はすでに消費をほぼ完了し、減少するばかり、いわば「向い風商法」といえよう。

マクドナルドのハンバーガーは、人種のるっぽといわれるアメリカで20年来愛されている最大公約数の味である、2千年来米と魚を常食としてきた日本に上陸してはや4年。人口分水嶺を迎えて、ハンバーガージェネレーションは増える一方である。日本、アメリカをはじめ世界18カ国3千5百店のマクドナルドでハンバーガーを食べながら、日本人でもアメリカ人でもない、「世界人」としての若者が育っている。

日本の人口の過半数が純粋の戦後生まれで占められた世の中が到來した。たえず世の中の動向に目を向け、これを先取りする積極的な姿勢を忘れてはならない。各分野で活躍する六稜同窓会諸先輩が、人口分水嶺を銘記して大いなる発展を遂げられんことを切に望みます。

（日本マクドナルド株式会社社長）

◇……おことわり……◇

今回からはじめました「誌上卓話」に、最初の登場者として、大阪府立北野中学校という名称に校名が変わってからの第1回卒業生であられる八木秀次先生をお願いしましたところ、ご病気ご静養中とのことで、残念ながらあきらめざるを得ませんでした。

この間、先生の秘書の方から、80周年記念式典のときに先生が用意されながら、腸の目を見ずに其わった原稿があるので、それでもとのご好意あるご連絡をいただきましたが、最終的には八木先生ご自身のご意志で取りやめとなりました。

大変惜しいとは思いましたが、先生のご意向とあれば止むを得ませんので急遽、日本マクドナルド社長藤田田氏（「ユダヤの商法」の著者）に切りかえましたが、藤田田氏の卓話も、昨年10月5日消交社でひらかれた六稜同窓会総会の席上で話された卓話の一部です。

なお、八木秀次先生は電子物理学者として有名な方で、超短波用のいわゆる「八木アンテナ」の開発者として知られ、戦時中は技術院総裁、戦後は参議院議員をつとめられ、昭和31年には文化勲章をうけておられる名士です。

ここに先生のご快筆を心からお祈りしたいと思います。

桂馬のコマ

将棋のコマで好きなもの／それは桂馬／まっすぐには前にも行けず／横にもすべれず／後にも引けない／歩にたたかれて／うっかりすれば頓死する／その愚直さ／下手には／まったく頓馬のコマだ／けれどその変り身の柔軟さ／わずかなすきを／サッとなりぬける絶妙さ／あるいはまた／はすかい桂馬のひとにらみ／さすがの王も／飛車／角さえも／それで不動の金しばり／おもしろいコマだ／たのしいコマだ。

S 3 <黒田 了一>

各地名門六稜同窓会大より



写真は家族づれ大盛況の62会

卒業25周年のつどい

家族づれ、盛会の62会

駿中戦後の中学高校6年間の北野生生活を過ごした我々62期生は、その結束度においても今や全同窓会の注目の的であることを自負している。5年前の卒業20周年記念同窓会では、恩師による「懐しの授業風景再現」で63期以後の20周年記念同窓会の教祖的存在となり、本年は25周年記念として6月7日(土)太閤園にて家族ぐるみの大パーティーを開催した。

初めてのこころみとして当初は家族の参加数が若干気がかりだったが、30名を越える奥さん連に、上は大学生から幼児迄の総勢180余名の参加を得て、内容も数々の想い出インタビューから、海外からの電話参加や、お子さんの作文による「私のパパは難でしよう」など、プロ・コーラスの懐しのメロディーをアトラクションに数々の喫煙店の料理も、またたく間に子供達に占領され、各奥さん連も「ためらいながらの参加でしたが、出席してみて本当

に楽しく、素晴らしい今後は喜んで参加します」と全員が手放しの大好評。ラストの恒例の校歌、応援歌、手拍子、「62会同期の歌」など全参加者が声を振り上げての大合唱となり、記念撮影後、庭園の競技場などへ散会、楽しいファミリーパーテーの幕を閉じた。

なお当日の同窓会の録音が6月21日(土)P.M.9時よりラジオ大阪の「ビバ同窓会」で放送され、さすがは北野中学の同窓会ノとその企画力に司会者も賛辞を呈され、幹事一同いさか面目をほどこした次第。

また、62期会では25周年記念行事のもう一つの企画として現在記念文集「一里塚」の編集にとりかかっており、8月下旬から9月上旬にかけて各会員の手許に郵送の運びとなっている。

(田中 雄)

東京六稜会盛大に開催

<50年度>出席200名

6月6日恒例の東京六稜会総会が行

われた。多数会員の出席があり、会場は立雖の余地もない程の盛況。数年来、北野高校を卒業され新しく東京の大学等に進学された新会員の歓迎会を併せ行っていることもあって、若き諸兄姉の参加も多数あり、やきとり、おでん、そば等の模擬店もまたたく間に売切れ。他方では何十年ぶりに顔を合わせる旧友が、手をとり盃をかわす光景もみられ、いかにも同窓会らしい総会の目的が果たせられた感のするものであった。

- ①前田和三郎東京六稜会長あいさつ
- ②六稜同窓会名譽会長代理佐々木教頭先生あいさつ(母校の近況を詳しく報告する)
- ③六稜同窓会常任理事代表丸野豊子女史あいさつ(秋の六稜同窓会の予告及び同窓会全般の状況の報告)
- ④講演: 地震のはなし
日本地震予知研究会宮本真夫氏<48期>(中国の地震予知体制と日本のそれの比較をされながら、未だ不充分な予知研究への支援を要請する)
- ⑤乾杯(柏尾英三郎氏<32期>の音頭によって乾杯を行い懇親会に入る)
- ⑥新入会員の紹介(当日参加された24名の新入会員の紹介を行ったあと、小谷雅延君<高25>をソングリーダーとして全員で校歌の合唱を行う)
- ⑦高須伝二朗氏<39期>(毎年お世話になっているアサヒビールさんへの感謝の意を含めた閉会のあいさつを以って総会を終了した)

〔附 記〕

例年のことながら、受付事務を始めとして、多くの労力の提供をして下さ

KOMA

時計・貴金属 優勝カップ橋
銀器・宝石 ゴルフプライズ
美術工芸品 級章記念品

生駒時計店

大阪市東区平野町堺筋角
電話 大阪231局代表0751

運輸、保管、梱包、荷造

中村運送株式会社

(60期) 中村喜一

本社 大阪市東成区中本4丁目2番12号

TEL 972-1774(代)

営業所 門真・鶴見・鴻池・和泉(万町)・

菱江第1・第2

写真のことなら

杉本写真場

杉本一郎(昭和10年48回生)

豊中市末広町1-1-28(豊中駅西側)〒560

TEL 06-841-7771代



○人物写真は最も得意とする所です。

例えば母校講堂に掲っている江崎誠先生の肖像写真は私が在学中に撮影したものでした。

○現在の母校卒業アルバムの様式は私共が卒業のとき始めて生徒の中からアルバム委員を編成して企画から撮影迄夫々分担して作りました。其年は進学成績も抜群だったので先生方を安心させたものです。

った各位並びに新入会員の氏名、東京住所を充明にご調査下さった学校の先生方に厚く感謝の意を表します。

(東京六稟会 大山利雄記)

大阪市立大学医学部

六稟会報告

大阪市立大学医学部六稟会は、北野中学校及び北野高等学校卒業生及び修了者であり、大阪市立大学医学部に在籍するか、したものが、その相互の親睦のために結成したもの。

総会は年1回定期的に、新会員歓迎会をかねて春に行なわれている。昭和43年に新入生が入ったのち3年間、北野高校からの新入生がなく、心配されていたが、昭和46年2人を迎えたあと順調にS47年3人、S48年4人、S49年4人、S50年6人と現在学生だけで5年を最高学年として19人となり、会員総数104人（うち物故会員5人）と大きくふくれあがり発展してきた。

本年も6月7日（土）午後5時30分より公立学校共済組合なにわ会館で北野高校よりお客様として泉悌二校長のご出席をねがい会員23名の出席で総会が開催された。

はじめに新入生4名（2名欠席）（安藤、橋岡、瓦林、佐藤）の自己紹介が行なわれ、次に会員1人1人の短いスピーチがなごやかな雰囲気の中でおこなわれた。

恒例の講演は、ことしは、衛生学教室の堀口俊一教授に「たばこ公害について」という演題で話をきいた。

その後泉悌二校長から来賓のあいさつがあった。

本会も会員数が増え大世帯となって古い会則では運営に支障がでてきたので、会則変更が動議され、会員同志の熱心な討論がなされ会則の変更が議決された。最後に北野高等学校の校歌を参加会員全員で齊唱し昭和50年度総会は盛会のうちに閉会した。

広島六稟会に27.5人

去る3月14日（金）（30年前のこの日はたしか第1回の大坂空襲があつた日）広島市内キリンビヤホールにおいて第1回の北野の集りを開催。

そもそも小生のような東京在住者が報告を書いていること自体おかしなことですが、準54回中山進氏（準59回中山茂君の実兄）が「広島市で北野の集りをやりたいが君は長年やっているので発起人になってくれ、汽車賃は出す」ということで小生は数人の打合せ位だと思って13日に森繁先輩のCMに乗つて「一生懸命に走って」行ったわけです。

ところで27.5人の0.5人は65回の藤恵美子さんが、既に主人が大阪に転勤しお子さん1人をおいて出席できないとのことで、幹事の計らいで0.5人増えたわけ。

会に先立ち中山先輩、長谷川幹事と共に48回の沢近先生（小生にとってはお得意先になるわけです）のところを訪ね、むづかしいことはさておき広島六稟会の連絡場所として先生に面倒を

みて頂くことをお願いし快く引受けて頂いた。

やはり問題は集まって何をやろうかということだが何しろ40回卒から79回卒までの約40年間の出来事だから各人数分間自己紹介をして貰うことで非常に有意義だったと確信している。

広島といつても因島や福山などは集まるのになかなか大変のようだが、今後交通の便もよくなるだろうし世話役に人を得てるので、今後の発展を期待している。

（竹井泰二）

（紙面の都合上大分原文をカットさせていただきましたのであしからず）

4月7日に四七会

春宵千金、はずむ懐旧談

昭和9年卒業の第47期生は「六稟四七会」という会を結成し、毎年「四七会」に因んで4月7日に大阪の好文クラブで同期生会をやっているが、ことしも34人の同期生が集まり、懐旧談にふけった。

この期は学年の前半を芝田町で、後半を十三ですぐしたクラスで、六稟同窓会のプロモーター田村博孝君を出したクラス、もうすでに連暦に近い年ごろだが、元気に「六稟の屋のしるし」を合唱して紅顔の美少年時代をしおび合った。なお、当日集まつたクラスメートは次の34氏で、惜しいことに和田正康、木村武輝、森隆次の3君の計が伝えられた。

<出典者名>秋田一雄、稻垣真二、井上健吉、上野富信、大橋健三、小川

朝日警備株式会社

取締役社長 本郷康基 (55回生)

本社 大阪市都島区片町2-2-40 TEL.(353)2461

支社 東京・名古屋・大阪・神戸・広島・福岡

機械工具・樹脂製品・平和重油ストーブ

株式
会社

ヒュンヒラ

代表取締役 平佐国夫 (50回卒)

532

大阪市淀川区木川東1丁目3-24

電話 大阪 06 { (301) 4651-6
(303) 8441-2

札幌・銚路・仙台・東京・名古屋・富山・広島・福岡・大分・高松

安彦、岡本浩、口村茂一、小林栄衛、酒井武男、沢村巖、高野幸政、田村博幸、丹部節雄、塚原龍三、中瀬博次、内藤正常、長賀嘉重、中林克巳、西尾季夫、野々村尚典、春元信治、畠中淳、平松寿司、日高成彦、福井一夫、藤田栄蔵、三浦勇、峰岸龍三、森三郎、山口正巳、吉田武雄、吉村三郎(50音順)〈轟田〉

大五会初夏の集い

国際ギデオン協会西宮支部の例会で思いがけなくも、39回卒業の川瀬勇氏にお目にかかった。

そのときに同期生42名が昨年10月に宝塚で北中卒業50周年の記念集会を催されたと伺った。

私たち大正5年組は来年は卒業70周年に当る。去る6月の例会で記念行事の第一を京都にて慰靈祭と決定した。連絡のつく会員41名。新千里駅前ホテルを私たちの娘として年数回に十分楽

しんでいる。

年ごとに1人2人と減る淋しい思いをする一方、ホテルのロビーでテープルを囲んで話しあう楽しさは益々大き

「各地、各期六種同窓会だより」どしどしあ寄せ下さい。但し、できるだけ簡略に

くなつて来た。

あと3年すれば80歳、会の新らしい夢を抱き育てることにしている。

(轟田龍三へ大5)

年会費納入のお願い

なんの会でもそうですが、活動の原動力となるのは金です。本会もこれまで在校生の納入する会費に依存して運営してきましたが、ことから年会費1,000円を納入していただくことになりました。

昨今は通信費だけでも周密になりません。会報発行費また然りです。どうか本会発展のため、どなたもお忘れなく、同封の振替用紙でご送金下さい。ただし、北野高校卒業後5年以内の方からは年会費をいただきません。

年会費 1,000円

同封振替用紙で折り返しご送金下さい。総会出欠の有無に拘らず年会費は年会費としてご面倒ですがご送金をお願いします。

母校の発展を祈る

東住吉区 日 愛 病 院
住之江区 日 高 医 院

院長 日高威彦 (47回生)

谷歯科

阪急能勢口駅前

電話 0727-59-3676

院長 谷 弘 (43回卒業)

ホットスタンピングは
イメージアップのクリエイター



株式会社 共立プレス

第60期 山越貞雄

本社 大阪市東区和泉町2-17 TEL (06)941-3206(代)
大宮工場 大阪市旭区中宮4丁目8番7号 TEL (06)954-3537(代)

六稜文庫寄贈図書一覧

| | | | | | |
|-------|--------------------|-------|-----------------|---------|---------------------|
| 古武 弥人 | 栄養生理学 | 同 | 野間宏、武田恭淳集 | 同 | 日本サインデザイン年鑑1971 |
| 柴田 幸雄 | 栄養生理学概論 | | 北野ラグビー部50年史 | | 曲線追跡法 |
| 高橋 駿夫 | 新版鉄骨構造の設計 | 野田忠二郎 | 山片櫻桃の研究 | 藤中 博 | スポーツ切手 |
| 古武 弥人 | 生化学 | 正田耕一郎 | 初等トランジスター | 島 三郎 | 夫婦の法律 |
| 宮本 貞夫 | 地震の研究パンフレット | 藤本 一夫 | 教科書 | 太田 武男 | 親子の法律 |
| 北村 学 | 歌人有情 | 竹田 聰洲 | 近世村落の社寺と神仏習合 | 同 | 何をたべたらいい |
| 同 | 白鶴詩鈔 | 大庭 修 | 義朝倭王 | 西田 幸生 | 教育に関する考察 |
| 同 | 白鶴詩鈔続篇 | 同 | 船載書目上、下 | ジョン・ロツク | キリスト教の合理性・奇跡論 |
| 同 | 竹外二十八字詩評釈 | 同 | 江戸時代に於ける唐船 | 服部知文 | 英國経験論とロック哲学 |
| 同 | 春帆樓百絶、鉛洞小稿 | 藤田 田 | 持重の研究 | 岩田久二雄 | 本能の進化 |
| 米谷 稔 | 印刷用紙 | 黒田 悅子 | ユダヤの商法 | 同 | 蝶の比較習性学研究——ハチの生活 |
| 榎木 正次 | ファンション・インダストリーへの挑戦 | 大島 重義 | ヨーロッパ修学旅行 | 島 三郎 | 北野陸上競技部史 |
| 余田 博通 | 農業村落社会の論理構造 | 今井 俊博 | 塗装技術便覧 | 中 正敏 | 詩集 冬の雪 |
| 同 | 農村社会学 | 同 | 消費人類の考現学 | 中谷 一正 | 三田暮末人物史 |
| 木村 治郎 | 七十六年懶古大五会 | 同 | メガロポリスの中の消費者像 | 今井 俊博 | 生活ファッショニズム |
| 川瀬 勇 | 日本民族秘史 | 八木 浩 | 万貨品の考現学 | 殿岡 長雄 | 何の野の花 |
| 同 | 土と草と血 | 同 | 街の考現学 | 島 之夫 | イベリヤ半島の民家 |
| 小林 敏夫 | 基礎時計読本 | 同 | フルトヴェングラー音楽と政治 | 同 | ソビエト民家と社会 |
| 殿岡 長雄 | 遙かなる朱 | 同 | R、シュトラウス | 瓜生 忠夫 | 駅弁の旅 |
| 同 | 重い虹 | 木船 伸嗣 | ハイネ詩と精神の展開 | 前田 達郎 | 魔術から科学へ |
| 田中 治雄 | ダムの地質 | 小寺 幸正 | ネバールの医療事情 | 神谷 克巳 | 激変する経済社会 |
| 同 | 学位論文集 | 同 | 法学（女子教育用） | 同 | （くらしへどうなる）がらすの中のいのち |
| 同 | 地質学入門 | 大平 恵一 | 家族関係学（婦人用） | 木崎 国喜 | 若く美しく逞しくおんなの味覚 |
| 西田 謙行 | 児童福祉要論 | 同 | ネオン、サイン | 同 | 永遠の青春 |
| 野間 宏 | 青年の環 | 同 | 屋外広告とディスプレ | 同 | |
| 同 | 日本文学全集35 | 同 | イのデザイン | 同 | |
| 同 | われらの文学 | 同 | 日本サインデザイン年鑑1972 | 同 | |

メルボ紳士服直営小売店チェーン

ドレッセルM シンプソン

ギャラン メルボオーダー

ジャック・ニクラウス トップナイト

関西地区 船場店、阪急三番街店、阪急ファイブ店、宝塚店、高槻店、千里中央店、

中もず店、藤井寺店、泉北店、西大寺店、京都河原町店

関東地区 新宿住友ビル店、多摩永山店、市川店

北海道地区 札幌地下街店

九州地区 久留米店、大牟田店

メルボメンズウェア一株式会社

取締役社長 清水貞保

花屋敷ゴルフ倶楽部

ひろのコース 18H

理事長 渡辺新右衛門 (47回生)

よかわコース 18H

中国自動車道吉川インターより 5分 連絡先 TEL 07947-2-0111

クラブ活動ルポ

ガンバッテマス

先輩の業績を汚さぬよう健闘中

ラグビー部 (49.5~50.6.7)

►54回全国高校（府予選）対浪速工14
-8勝（2回戦）対天王寺9-20敗)
3回戦) ►26回近畿高校（府予選）対
堺東12-0勝（2回戦）対阿倍野11-
0勝（3回戦）対都島工13-0勝（準
決勝）対科学技術学園0-36敗（決
勝）
►50年度府民大会兼国体一次予選 対
住吉商57-0勝（1回戦）対東住吉10
-0勝（2回戦）対泉尾12-12抽選勝
(プロック優勝) 対浪商18-24敗) 定
期戦 対神戸高9-16敗 対洛北18-
9勝 対天王寺9-20敗

サッカーチーム (49.11~50.6)

▶全国大会予選 対西野田4-8敗▶
定期戦 対天王寺1-3敗 対膳所2-5敗

野球部(49.9~50.6)

▶秋季近畿大会府予選 対淀商10—2
勝（1回戦）対桜塚4—3敗（2回戦）
）対大阪高3—2敗（3回戦）対初芝
2—4敗（4回戦）▶春季近畿大会府
予選 対福島商高0—1敗（2回戦）
▶全国高校野球（夏）府予選 対豊中1
—3敗（2回戦）▶定期戦 対天王寺
8—2勝 対浪商3—8敗 対市岡3
—5敗

劍道部

▶インダーハイ予選(男子)対関西大
3-2勝(1回戦)対近大附属2-2
(本数敗)(2回戦)(女子)対三

62

期

昭和19年4月 北野中学校 入学・昭和25年3月 北野高等学校 卒業

中学2年のときに学校防衛の宿直で2名の友が空襲の犠牲となりました

高校2年のときに戦後の思想混乱から2名の友が厭世自殺をしました

最上級生になった高校3年の春、野球部が選抜高校野球大会で優勝しました。

各運動部とも大活躍をし、黄金時代を築きました

今40代戦中戦後の多感な時代を過した北野6年間の友情は夫々の思想や地位をのりこえ今も固く結びつけられています

62期会事務所 (株)昭和丸筒内 北区堂島中1-25
TEL (345) 3751

- 16 -

國立大一期校

合格者発表終わる



東大・京大・阪大
合格者ベスト20

卷之三

天王寺、灘を抑え2位

さすが北野近畿でトップ

東大、京大、阪大に強い大阪勢



最終版

大清書

林大・工學・醫學・東京工業大學
名古屋・大阪・京都・北九州・北陸
7.8.9.

名門、の名墜ちず

北野高校 ことしの進学状況

北野高校ことしの進学状況は、さすがに名門の名に恥じず、近畿2府4県では、東大、京大、阪大など国立大学、ピッグ・スリーへの合格率はトップを占め、東大集中型の兵庫県下の名門、灘高を抑えた。また、公立ご三家、といわれる天王寺、大手前高等学校も、ことしは2位、4位となった。

六校同窓会員も、別に進学率のトップ争いをして快哉を叫ぶつもりはないが、母校が依然学業の面で高いレベルを保っていることはうれしいことである。

| | 49年 | 50年 |
|----|-----|-----|
| 國立 | 338 | 307 |
| 公立 | 39 | 50 |
| 私立 | 325 | 385 |
| 短大 | 18 | 19 |
| 準大 | 2 | 3 |
| 就職 | 3 | 3 |
| 合計 | 725 | 767 |

試 葉

石津製薬株式会社

取締役会長 石津 作次郎（明治38年来）

取締役社長(医学博士)石津一貫(昭和13年卒)

常務取締役 石津純正(昭和17年卒)

本社 大阪市東区道修町2丁目26 電話(06)231-5003代表
工場 大阪市鶴見区鶴見4丁目17番の86号 電話(06)911-3786代表
九州営業所 福岡市東区菅松4丁目8番7号 電話(092)611-1561代表

最新の技術と50年の経験を生かしたコンピュッサー及空圧器具の専門メーカー



株式会社 田邊空氣機械製作所

| | | |
|--------|-------------------|------------------|
| 本社・工場 | 大阪府摂津市千里丘2丁目14番6号 | 専代(06)(388)1331 |
| 名古屋工場 | 愛知県小牧市大字小牧800番地 | 専代(0568)(76)4191 |
| 東京支店 | 東京都中央区日本橋室町1丁目6番地 | 専代(03)(279)2481 |
| 名古屋営業所 | 愛知県小牧市大字小牧800番地 | 専代(0568)(76)4191 |
| 広島営業所 | 広島市広瀬町6-8 | 専代(0822)(32)8538 |
| 九州営業所 | 北九州市小倉区浅野2-17-46 | 専代(093)(531)1305 |

大阪府立北野高等学校

昭和50年度

京大・阪大・神大 合格者数上位五校 (最近5カ年)

設 計・監 理

株式会社 大 建 設 計

本社/大阪市西区京町堀2丁目75番地 電話06(441)9351

取締役社長 高橋 康夫

事業所 / 大阪本社・東京本社・名古屋事務所・九州事務所
分室 / 水島分室

大学合格者・就職者しらべ

ファイト

前のページのクラブ活動でもごらんのように、進学率のみならず、体力づくりでもガンバッテいます。この若いファイト。にあなたの「若き日」を思い出して下さい。

あなたの母校・北野、は健在です。
そのことをお知らせしたくて、この
4ページを加えました。



株式会社 丸井商會

取締役社長 丸井茂仁

(昭和14年春)

画550 大阪市西区九条南4丁目12-9
電話 06(583)代1731~5

昭24年(61回) 李義生

よりよい生活に
よりよい視力
眼科医が経営する



盛岡眼科・眼鏡院
院長 盛岡清孝

大阪市北区梅根崎中2丁目1
(梅新交差点北へ入ル西側)
TEL 341-0766

財団法人洪膺記念会

產婦人科科 緒方病院

緒方正美(53回)・緒方正世(54回)・緒方正名(56回)

大阪市東区今橋3丁目18番地 電話 06(231)3255・3256・3257

ジャガ芋知事

「黒田知事を囲む会」という集まりがあった。参加者は黒田大阪府知事の母校、旧制大阪府立北野中学の同窓生200余人。

私（故坂本勝氏）も同窓生の1人として、また知事職の先輩として一場のあいさつをした。数人のものが登壇したが、いちばん印象に残ったのは新制北野高校の第1回卒業生のスピーチだった。森南海子さんという方で、要領よくつぎのような感想を述べられた。

「黒田知事さんは今夜はじめてお目にかかりましたが、その初印象を一言でもうしますと、ジャガ芋のようなおっさんという感じでした。このジャガ芋の持味で、左藤前知事とはちがう府政をしいて頂きたいと思います。小さくてけっこだから、キメのこまかい、人間の心にしみ入るようなことを根気強くやっていただきたいのです。黒田さん、どうぞそういう知事さんであって下さい……」

聞きながら「ジャガ芋のようなおっさん」ということばが誤解されはしなかったかと思ったので、帰宅後むすめにきいてみたところ、誤解した人など1人もいなかったと思う、とはっきり答えた。

それならおまえは、このことばについて、どうい感じをうけるかとたずねると、

「ジャガ芋は第一素材である。そして何となく親しみと暖かさを感じる。黒田さんはきっとジャガ芋のような人にちがいない」という意味のことを、目を輝かせていった。

こうしていつの間にか、私の頭のなかで、黒田知事とジャガ芋が結びついてしまった。

知事とは本来、お粥の水加減をしたり、掛け物の汲みとりをしたりする役目なのだから、何よりもまず府民の言に耳を傾け、朝夕心身をけずる悲憤の人なのだ。それゆえ、黒田知事の持味がジャガ芋であることは、知事たるもの資格を豊かに備えていることを意味する。善哉善哉というところだ。自重自愛をいのる。（1971.7.30付毎日新聞から）

編 集 後 記

○……今回「六稜会報」の編集を担当して、北中時代、平田泰雄先生を中心、「六稜」の編集にあたったことを思い出し感無量でした。

○……しかし、あの当時ちがうところは「広告」との悪戦苦闘で、大人の世界の世智辛さをしみじみと味わったことでした。

○……なにしろ大小とりませ36組もの広告を16ページにおさめよという注文つきでは、まるで本文が入りません。そこで、お叱りをうけるのを承知で20ページにしました。

○……坂本勝先生の追悼号に寄せられた玉稿の数々、各地、各期の六稜により、牋上卓話等多くの玉稿をいただいて感謝しています。

○……レイ・アウトに新味をとも思いましたが、紙面のスペースと印刷費の制約で思うにまかせませんでした。あしからず。

○……でも年に一度の会報です。ほんのちよっぴりの賛沢、どうか大目にみて下さい。

なお、年会費1,000円をお忘れなく……。

<藤田>

業務用食品・洋酒・純氷

日本氷業

本社 大阪市北区太融寺町76-2

TEL 312-8991 (代)

(61回 古川)

奥津温泉・美人湯

政府登録

川西ホテル

専務取締役 高橋為男 (S 17年卒)

TEL 奥津 08685②0046(代)

テレックス 5972-584

岡山県苫田郡奥津温泉 〒708-05

大阪案内所 / 大阪市北区梅田町1番地

大阪神ビル内販売サービスセンター TEL (06)341-7116

名古屋案内所/052-211-1061 東京案内所/03-561-0809

株式会社

鴻池

組

取締役社長 鴻池藤一